

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
介護職員初任者研修講座Ⅱ（介護・福祉サービスの理解と医療との連携、介護におけるコミュニケーション技術、老化の理解） Care Staff Beginner's Training Ⅱ		2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(介護職員初任者研修ユニット必修)	介護職員初任者研修ユニット履修者のみ履修可
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
介護職員初任者研修取得に必要な科目。				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
建守善之	非常勤講師室	各教員から説明します。		授業中に指示します
授業の概要				
高齢期について、高齢者の加齢に伴う心身の状況の変化と日常生活に及ぼす影響についての基礎的な知識の取得を図る。				
授業の目標				
①介護保険制度が創設された背景を理解し、制度の目的と動向について知識を取得できる。 ②介護保険制度や障害者自立支援制度の理念など列挙できる。 ③ケアマネジメントの意義と専門職の連携についての知識を取得できる。 ④介護福祉士が行う医行為の考え方について列挙できる。				
授業の方法				
講義、演習、模擬授業、ディスカッションなどを取り入れて知識の理解及び知識の取得を図る。				
学習の成果（学習成果）				
①介護保険制度の基本的なしくみをまとめることができ、積極的に課題に取り組むことができる。 ②在宅および施設における介護職と専門職の役割と連携について説明できる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	発達と老化Ⅱについて学習内容を確認し、学ぶ意義を理解する。ガイダンス・概要説明。			
第2回目	介護保険制度創設の背景について			
第3回目	介護保険制度の仕組みについて			
第4回目	医療保険制度の概要について			
第5回目	年金制度の概要について			
第6回目	高齢者の服薬と留意点について			

第7回目	健康チェックについて
第8回目	看護と訪問看護などの医療サービスについて
第9回目	リハビリテーション医療の意義と役割について
第10回目	介護職種の連携について
第11回目	障害者自立支援法について
第12回目	障害者自立支援制度の仕組みと基礎的な理解について
第13回目	個人の権利を守る制度の概要について
第14回目	ケアプランを通して、介護保険制度を考える
第15回目	介護保険制度のまとめ 全範囲の復習など 学んだことを整理する

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	教材を常に準備して臨んでいる。ディスカッションの場面では、積極的に意見を述べている。授業に集中し、ノートをきちんととっている。不明な点があれば積極的に質問している。
レポート	10%	出題者の意図に合致したものとなっている。詳細はガイダンス等で説明する。
調査報告書		
小テスト	10%	模擬問題を解き、理解できたかどうかを確認する。詳細はガイダンス等で説明する。
試験	50%	授業で学んだ内容を中心に理解できたかどうかを確認する。詳細はガイダンス等で説明する。
発表内容（態度含む）		
その他		

教科書と参考図書

教科書

履修上の留意点・ルール

目的意識・課題意識を明確にして授業に臨むこと。遅刻厳禁。飲み物等持ち込み禁止。
